

おやつのじかん3 -ちょっとひとやすみ-

—ちょっと ぶつかっているのかも—

NO. 55



もしかしたら、以前にも話題にしたかもしれませんが…

できることも増えてきた。わかることも増えてきた。これから進むだろう道も、少し先まで見えてきたみたい。積み重ねてきたことが実を結び、新しい土俵に乗って数か月が過ぎ慣れてきたところ。そんな子ども達が、何となく元気がなかったり、汗びっしょりになって、もがいていたり。どこか心の収まりどころが見つからないような、そんな姿が気になっています。

わかることが増えてきて、知識も視野も広がってきた子。活動にも楽しく参加できるようになり、友達ともそこそこ遊べるようになってきた。でも、見えるものが多くなりすぎて、頭の中で処理しきれず取捨選択してかわせない。だから落ち着かず、不安になることが少し増えているようです。

あれもできるようになったし、これもできるようになった子。自分のペースでやればできるけど、みんなの流れの中でやろうとすると思い描いたようにできなくて、「ちがう！ そうじゃないんだよ」と汗びっしょり。そうこうしているうちに、次に進んでしまい「待って、待って！」と追いかける。落ち着かず、何だかいつも走っている。“やればできるのに”と、まわりも自分も感じているから、収まりどころが見つからない。湧き出すこの思いをどこにぶつけたらいいの？

何ごとにも、まじめにマジメに真っすぐ取り組んできた子。育ちの手応えはバッチリあります。毎日もしっかりこなしているし、学校でも大きな困り感もないし、遊べるモノもそこそこあって、仲間もたくさんいます。でも、何だか少し元気がないかな。たまに遠くを見ているような表情が…。

いろいろなことを卒なくこなし、ときには大人のアシスタントもできるくらいの穏やかな子。新しいステージに臨んで、特に困ることも少なく上手くやっているように見えます。でも最近、余裕のある笑顔を見ていないなあ。ワクワクしながら話しかけてくる姿が少なくなっているように思います。どの子も生活は安定しているようですが、“ちょっと何かにぶつかって”前に進めなくなっているなと思います。

できる自分も知っている、わかる手応えも感じている。やればできるはずなのに、何だか上手くいかない…と、派手に地味にもがいているのでしょう。でもまだその力は、どこでも通用するわけでなく、使いこなしていくまでに、もう少し時間がかかることなのだと思います。そんなこと、今を一生懸命生きている子ども達にはわかりません。大人だって、その子が上手くいきそうな場面があれば、少し背伸びをさせてでも引っ張り上げたいし、背中も押したい。当たり前な気持ちですね。

今、その壁の前で右往左往していても、なかなか力が湧いてこないと思います。壁を乗り越えるには、少し下がって勢いを付けなければジャンプできません。まずはそこで息を整えて、美味しいものをたくさん食べて力をつけて落ち着かなきゃ。そうすれば勇気も元気も湧いてきます。それは、後退ではありません。甘やかしてもありません。自分らしく過ごせるステーション作りです。

その子の肩に回した手は、“しばらくここでゆっくりしていこうね”と包み込むこともできるし“今だよ！”と背中を押すこともできます。あんずもそんな場所でありたいです。(R2. 12) K

